

交通あんぜんを 考えよう!

外を歩く時にはいろいろなキケンがあったね。
今日 ならったことをおさらいして
交通あんぜんについて考えてみよう。

年	組	名前
---	---	----



歌とまどりでまぼえよう!

ぱんだ ぺんぎん 音頭 おどらにゃソング!

白黒ぱんだは わかるけど (あ、よいしょ!)
赤 青 黄色は 何だっけ? (しんごうだあ!)
コロコロ ポールを おいかけた (あぶない!)
とび出し ちゅういつて 何だっけ?
い~ちど 止まって 右 左 (もう一回!)
右見て 左見て わたろうよ! (わすれないで!)

キョロキョロ ぺんぎん 歩くけど (あ、よいしょ!)
よそ見を すると 何だっけ? (気をつけて!)
ぺんぎん 走りで とび出した! (あぶない!)
とび出し ちゅういつて 何だっけ?

(いっしょに!) い~ちど 止まって 右 左 (もう一回!)
右見て 左見て わたろうよ! (わすれないで!)

ぱんだ だって 右 左 (もう一回!)
ぺんぎん だって 右 左 (きみも!)

いち~ど 止まって 右 左 (わすれないで!)
左右を よく見て わたろうよ! (よくできたあ!)

これで お出かけ あんぜん
みんなの 家ぞくも あん心

これで お出かけ あんぜん
みんなの 家ぞくも あん心

1 道ろに出る時や 道ろをわたる ときの3つのおやくそくは?



- 1
- 2
- 3

© 2011 交通 安全 教育 委員会

2 正しいものに○ まちがっているものに×をつけよう!



× ① ② ③ ④ × ① ② ③ ④

おさらい クイズ



しんごうの いみと 合っているものを 線でむすんでみよう

① しんごうが 青だよ

② 青しんごうが ピカピカ しているよ

③ しんごうが 赤だよ

④ ぜったいに わたらないよ

⑤ わたり はじめては だめだよ

⑥ あんぜんを たしかめてから わたろうね

© 2011 交通 安全 教育 委員会

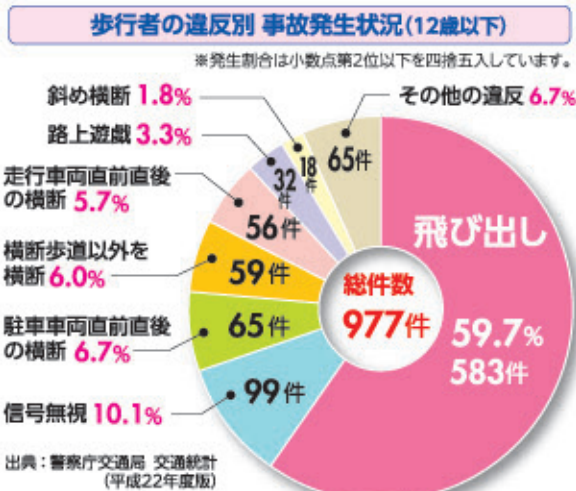
保護者のみなさまへ

交通安全の基本は繰り返しお子さまにルールを教えることです。子どもたちが交通事故に遭わないよう、ご家庭でも交通ルールや歩行中の安全について、話し合ってみてください。



子どもの安全を守るため、家族で交通安全について確認しましょう

歩行中の交通事故で多い、子どもがかかわる交通事故。その原因には、安全確認が不十分だったり、急に飛び出したり、ということが多くあります。子どもたちが自分で身を守るように、ご家庭でも交通ルールを教えるようにしましょう。また、青信号で横断歩道を渡っていても、必ずしも安全ではありません。車は本当に止まっているか、車を運転する人が自分を見ているかなど、子ども自身が注意できることから、伝えていきましょう。また、交通事故が起きやすい状況などを、ご家族が把握することも大切です。



子どもの交通事故で多いのは…

道路横断中

歩行中の交通事故で最も多いのが、横断歩道のない場所での道路横断中の事故。そして、そのほとんどが、「飛び出し」が原因となっています。子どもは夢になると周りが見えなくなります。一度止まって左右を確認してから横断歩道を渡るように、普段からよく言い聞かせましょう。



自宅付近

事故が起きる場所は、自宅から500m以内の範囲、つまり生活圏で起こることが大半を占めると言われています。登下校中や帰宅後の遊んでいる時などに、事故が発生しやすいのです。



夕方の時間帯

交通事故が最も起きやすいのは、16～18時の夕方。その次が14～16時と言われており、これは1・2年生が下校する時間帯です。つまり、下校時と帰宅後の遊んでいる時間に事故に遭いやすく、特に少し日が落ちた夕方頃が最も危険な時間帯です。



低学年

歩行中の交通事故で多いのが、低学年の児童が事故に遭う場合です。低学年の児童は、左右を確認しながら道路を渡るということが、まだ難しい年齢です。目標物が見えると無我夢中で走り出してしまふこともあるので注意しましょう。



お子さまといっしょに、自宅付近や通学路を歩いてみましょう。交通量が多い道、見通しの悪い交差点、横断歩道や信号機の場所などを、ひとつひとつお子さまと確認することが大切です。

本日、お子さまが学んだことについて

本日、お子さまは、歩行中の交通ルールについてのDVDを視聴し、交通安全について学びました。ご家庭でも、お子さまといっしょに交通安全について考えてみてください。

ご家庭で指導してほしい交通ルール(DVDより抜粋)

1 道路での交通ルールを学ぶこと

- 歩道のない道路は、道路の右端を歩く。
- 狭い道から広い道に出る時は、必ず止まって左右の安全確認をする。
- ボールなどが道路に出てしまった時は、道路に出る前に止まって左右の安全確認をする。

2 交差点の歩行と横断の交通ルールを徹底する

- 信号があってもなくても、横断するときは左右の安全確認をする。
- 青信号が点滅したら、渡り始めないで、次の青まで待つ。
- 信号を待つ時は、安全な所まで下がって待つ。

3 集団歩行の時こそ注意が必要

- 複数人で歩く時は、縦一列になる。
- 横断歩道、交差点付近では、ふざけてはいけません。
- 駐停車中の車の近くでは絶対に遊ばない。

ワンポイントアドバイス

夕方や雨・雪などの時は、視界が悪くなり、いつもよりも危険が増します。身に着けるものは、白や黄色など、明るい目立つ色の洋服やカサを身に着けさせてあげてください。



DVDの収録内容

- | | |
|--|--|
| <p>Chapter 1</p> <p>●こんな時におきている！
小学生の交通じこ</p> <p>Chapter 2</p> <p>●きけんを見つけよう！
どこにいるかな？
キケンかいじゅう！</p> <p>Chapter 3</p> <p>●クイズ
どの子があぶない？</p> | <p>Chapter 4</p> <p>●クイズ
どっちがあんぜんか
考えよう！</p> <p>Chapter 5</p> <p>●歌とおどりでおぼえよう！
ぼんだ ぺんぎん音頭
おどらにヤソング！</p> <p>Chapter 6</p> <p>まとめ</p> |
|--|--|



覚えておきたい交通ルール

子どもに伝えて！

歩く時のお約束

- 1 道路を渡る時は 横断歩道を渡りましょう。
- 2 信号が赤の時は止まる。
青の時は左右を見て車が来ていないか確認してから渡りましょう。
- 3 信号がない所は、左右を見て車が来ていないか確認してから渡りましょう。
- 4 道路や車の周りで遊ぶのは やめましょう。
- 5 道路に出る時は、急に飛び出さず一度止まって、車が来ていないか確認しましょう。



合言葉は… とまる みる まつ です！

JA共済は「安心」と「信頼」で地域をつなぎます。

JA共済は地域貢献活動を通じて、地域の皆さまが安心して暮らせる豊かな環境づくりを目指しています。これからも人と人が助け合う相互扶助の精神のもと、「交通安全」や「健康・福祉」など、生活に関わる幅広い活動を通じて地域社会に貢献していきたいと考えています。

<http://www.ja-kyosai.or.jp>